



Contents

センターの仕事：建築部
：社会基盤情報部
：ふるさと地理情報センター

お知らせ：10～12月研修・講習会の案内と申込方法
G空間セミナー案内

〔センターの仕事〕 建築部

☎：0584-71-7022

公共建築事業総合支援事業

建築部では県内唯一の品確法に基づく発注者支援機関として、公平性、中立性、守秘性を保ちながら県や市町村が行う公共建築工事（新築・改修・解体等）に関する様々な支援を行っています。

市町村等の業務

計画・予算

計画の助言・予算書作成等の支援を行います。

設計の発注

発注の仕様書・委託費算出の支援を行います。

設計業務の 監督・検査

発注者の意向に沿って、専門的な視点で設計図面や内訳書等の確認を行い、技術的な助言をします。

工事の発注

工事管理業務の発注

共通費の算定等を行い、工事費に合わせた工事内容の検討の支援など発注者の要望に応じて様々な支援を行います。

工事の監督

工事管理業務の監督

発注者が行う工事監督業務の現場業務支援や建築士法上の工事監理業務を行います。
施工方法の検討や施工状況の確認、材料納品・材料試験の確認、工事の立会い等、専門的な知識が必要となる技術面を支援し工事の品質を確保します。

工事の検査

工事管理業務の検査

工事発注者が行う竣工検査に立会い、技術的助言や工事が適正に行われているかの確認をします。
建築士法上の工事監理を行った場合は、建築基準法に基づく完了検査申請時の書類を作成し検査に立会います。
国庫補助案件については、会計検査の技術支援も行います。



様々な支援事業

- 建築物の建築基準法第12条に基づく定期点検業務
- プロポーザルによる基本設計の設計者選定委員



建設ICT総合支援事業

自治体業務の効率化やコスト削減を支援するため、「県域統合型GIS」を利用したスマートパトロールシステムや各種施設台帳を管理するシステムなどを開発し、県及び市町村へ提供しています。

市町村向けセンターオフィスパッケージのご紹介

「センターオフィスパッケージ (COP)」とは、県域統合型GISをベースに市町村向けに開発したスマートパトロールシステムや土木施設の所在位置や諸元を管理するシステム群の総称であり、6つのシステム (スマートパトロールシステム、受付処理システム、施設台帳システム、上下水道台帳システム、橋梁台帳管理システム、道路台帳調書作成システム) で構成され、市町村毎にパッケージの中から利用したいシステムを選んで契約することができ、これまでに17市町と利用締結しています。

今回の「けんせつサポート」では、スマートパトロールシステムの有効利用事例と受付処理システムの利便性についてご紹介します。

ご興味のある市町村の皆様、まずはご説明に伺いますので、お気軽にお問い合わせください。

スマートパトロールシステム (情報収集モード)

豪雨災害時等にモバイル端末を利用し被災現場で位置情報や写真を取得、庁内の職員等へLINEやG-mailを利用して即時に情報共有することが可能です。

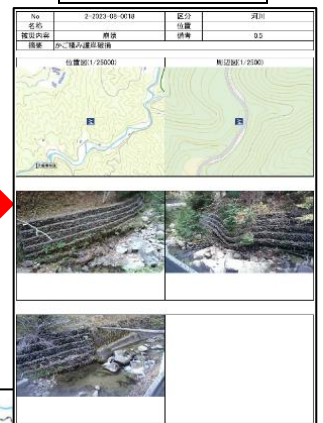
被災情報はExcel帳票で生成出力され写真帳の整理手間から解放されます。

また、csv出力機能により、県域統合型GISを利用した被災箇所図の作成なども容易にでき、被災位置等の情報収集を簡素化・迅速化できます。

モバイル端末で情報収集



Excel 帳票出力



被災箇所図の作成



受付処理システム

一般住民からの通報内容を記録し、処理状況の見える化が可能なシステムで、所属内の情報を一元管理することで進捗管理や対応漏れを防ぐことができます。

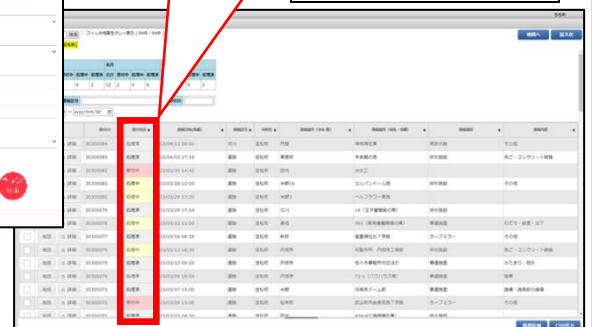
令和5年度からは、これまでのPC入力に加え、モバイル端末から現地での新規入力や、位置情報・受付内容の更新、写真の登録も可能になり、より使いやすいシステムとなりました。

モバイル端末で入力



色表示による処理状況の「見える化」
(赤:受付中、黄:処理中、灰:処理済)

システムトップ画面



〔お知らせ〕 10～12月研修・講習会の案内と申込方法

建設 ICT 人材育成センター ☎:0584-71-7001 ✉:kensyu-tk@gifu.crcr.or.jp



県・市町村技術職員研修

※研修案内は別途メールにて各自治体の研修担当者様宛に送信します。受講料については個別の概要書をご確認ください。

開催日	研修名	内容	場所	定員
10/8	ドローン操作(第1回)	ドローンに関する講義、実習	ドローンミュージアム & パークみの	24
10/16	ドローン操作(第2回)	ドローンに関する講義、実習	ドローンミュージアム & パークみの	24
10/16	水中ドローン	水中ドローンに関する操作実習	ドローンミュージアム & パークみの	24
10/18	文章作成力向上	文章の書き方についての講義・演習	建設ICT人材育成センター	30
10/30	現場見学会	都市計画事業の先進事例の見学	各務原勤労会館	30
11月	橋梁点検	橋梁点検の講義、実習	建設ICT人材育成センター	30
12月	街づくり講演会	防災に強い街づくり	ぎふメディアコスモス	80

建設業担い手育成研修

※研修案内は建設 ICT 人材育成センターのホームページに掲載します。

開催日	研修名	内容	場所	定員
10/9	建設ICT PC研修	建設業のDX	ライブ配信	50
10/31	経営力向上セミナー	女性技術者の活躍	岐阜県図書館	40
10月	経営力向上セミナー	外国人材の雇用と育成	建設ICT人材育成センター	30
10月	経営力向上セミナー	外国人材の雇用と育成	ライブ配信	40
10月	建設ICT技術研修	ICTによる現場業務効率化	ライブ配信	50
10月	建設ICTマネジメント研修	伴走支援型建設ICT活用研修(西濃)	西濃地区施工現場	10
12月	建設ICTマネジメント研修	伴走支援型建設ICT活用研修(中濃)	中濃地区施工現場	10

〔お知らせ〕 G空間セミナー

ふるさと地理情報センター ☎:0584-81-1357 ✉:GIS@gifu.crcr.or.jp

G 空間セミナー 2024 in GIFU

GISで加速する自治体DX ～GIS活用で解決できる課題とは～

開催日時: 10月17日(木) 13:30～15:30

参加無料

開催方法: オンライン

参加対象: 地理空間情報(GIS・オープンデータ)を業務で活用したい自治体・行政職員の方
地理空間情報の利活用に興味のある企業・市民・学生の方

主催: 岐阜県・(公財)岐阜県建設研究センター

申込方法: 岐阜県建設研究センターHPトップページ「お知らせ」の「G空間セミナー2024 in GIFU 参加募集」をクリックして申込フォームへ接続できます。(インターネットからのみの受付となります。)

- 基調講演 中部大学副学長 国際GISセンター長 ふくい ひろみち 福井 弘道 氏
- 事例発表 「いのししまップぎふ」(岐阜県農政部家畜防疫対策課)
「衛星画像を活用したAI漏水調査」(豊田市上下水道局)
「受付処理システム」(岐阜県建設研究センター)

編集・発行 公益財団法人 岐阜県建設研究センター担当 : 企画部 北神・河村
TEL 0584-81-1332 FAX 0584-81-1352 <https://www.gifu.crcr.or.jp>

